



## 2021年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年5月12日  
上場取引所 東

上場会社名 住友ゴム工業株式会社  
コード番号 5110 URL <https://www.srigroup.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 悟  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理部長 (氏名) 大川 直記 TEL 078-265-3000  
四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	213,688	12.0	16,202	468.8	15,584	466.1	10,669	-	29,374	-
2020年12月期第1四半期	190,794	△9.7	2,848	△51.3	2,753	△54.0	△3,403	-	△32,050	-

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益	売上収益 事業利益率
	円 銭	円 銭	%
2021年12月期第1四半期	40.57	-	7.6
2020年12月期第1四半期	△12.94	-	1.5

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第1四半期	1,006,019	488,577	474,047	47.1	1,802.46
2020年12月期	974,805	467,097	454,743	46.6	1,729.05

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期第1四半期	22,106	△11,808	△3,469	83,891
2020年12月期第1四半期	16,716	△12,848	7,379	68,243

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	-	0.00	-	35.00	35.00
2021年12月期	-	-	-	-	-
2021年12月期（予想）	-	20.00	-	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	430,000	26.5	22,000	-	20,000	-	15,000	-	57.03
通期	910,000	15.1	50,000	15.2	47,000	21.4	33,000	46.0	125.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 有  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.13「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5)要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年12月期1Q	263,043,057株	2020年12月期	263,043,057株
2021年12月期1Q	43,264株	2020年12月期	41,905株
2021年12月期1Q	263,000,671株	2020年12月期1Q	263,003,240株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く様々な要因の変化により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(セグメント情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%
売上収益	190,794	213,688	12.0
タイヤ事業	163,186	180,305	10.5
スポーツ事業	17,351	23,327	34.4
産業品他事業	10,257	10,056	△2.0
事業利益又は 事業損失(△)	2,848	16,202	468.8
タイヤ事業	2,350	13,146	459.4
スポーツ事業	△397	2,468	—
産業品他事業	887	576	△34.9
調整額	8	12	—
営業利益	2,753	15,584	466.1
親会社の所有者に 帰属する四半期利益又は 親会社の所有者に 帰属する四半期損失(△)	△3,403	10,669	—

(注) 事業利益又は事業損失(△)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

## 為替レートの前提

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減
1米ドル当たり	109円	106円	△3円
1ユーロ当たり	120円	128円	8円

当第1四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年3月31日)の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により先行きが不透明な状況が続きましたが、一部には回復基調となる地域も見られました。

我が国経済においては、個人消費の弱含みや輸出の伸びの鈍化に加え、雇用情勢も弱い動きとなりましたが、生産については持ち直しの傾向となるなど、改善の動きも見られました。しかしながら、全体としては新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況で推移しました。

当社グループを取り巻く情勢につきましては、為替の円安により輸出環境が改善したことに加え、一部の市場は回復基調となるなど明るい兆しも見えたものの、天然ゴム価格や石油系原材料価格の上昇、船積みコスト上昇の影響を受けるなど、厳しい状況が続きました。

このような情勢のもと、当社グループは2025年を目標年度とした中期計画の実現に向けて経営基盤の強化を目指し全社プロジェクトを強力に推進するとともに、世界の主要市場に構築した製販拠点の効果の最大化をめざして各地の顧客ニーズに対応した高機能商品の開発・拡販に取り組むなど、グローバル体制による競争力の強化を推進いたしました。

この結果、当社グループの業績は、売上収益は213,688百万円(前年同期比12.0%増)、事業利益は16,202百万円(前年同期比468.8%増)、営業利益は15,584百万円(前年同期比466.1%増)となり、税金費用を計上した後の最終的な親会社の所有者に帰属する四半期利益は10,669百万円(前年同期は3,403百万円の損失)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

## (タイヤ事業)

タイヤ事業の売上収益は180,305百万円(前年同期比10.5%増)、事業利益は13,146百万円(前年同期比459.4%増)となりました。

国内新車用タイヤは、納入車種拡大や低燃費タイヤを中心とする高機能商品の拡販を進めましたが、世界的な半導体不足や福島県沖地震の影響により自動車メーカーの生産台数が減少したことなどにより、売上収益は前年同期を下回りました。

国内市販用タイヤは、年始の降雪影響もありダンロップ史上最高の氷上性能を実現したスタッドレスタイヤ「WINTER MAXX 03(ウインター マックス ゼロスリー)」を中心とした冬タイヤで販売を伸ばすことが出来たことに

加え、昨年発売した「VEURO VE304 (ビューロ ブイイー サンマルヨン)」をはじめとする「ダンロップ」ブランドの低燃費タイヤ、また、気候に左右されにくいオールシーズンタイヤ「ALL SEASON MAXX AS1 (オールシーズンマックス エーエスワン)」などの拡販に努めた結果、売上収益は前年同期を上回りました。

海外新車用タイヤは、世界的な半導体不足の影響が出始めている一方で、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復傾向が見られた地域もあり、中国をはじめ多くの地域にて販売を伸ばすことができ、売上収益は前年同期を上回りました。

海外市販用タイヤは、アジア・大洋州地域においては経済回復が見られる中国を中心に販売を伸ばしました。欧州・アフリカ地域においては市況の回復の早い地域を中心に拡販を進め、米州地域においては高機能商品を含め販売を伸ばすことができました。

以上の結果、タイヤ事業の売上収益は前年同期を上回り、事業利益についても増益となりました。

#### (スポーツ事業)

スポーツ事業の売上収益は23,327百万円(前年同期比34.4%増)、事業利益は2,468百万円(前年同期は397百万円の損失)となりました。

ゴルフ用品は日本や北米にてゴルフ場の入場者数が伸びたことや、各主要市場にて新型コロナウイルス感染症に伴う市場縮小に反転が見られ、強化してきたデジタル系マーケティング、販売チャネル関係強化、新商品の効果などもあり売上収益は前年同期を上回りました。

また、テニス用品も同様に、売上収益は前年同期を上回りました。

ウェルネス事業では新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言の発出等の影響が大きく、売上収益は前年同期を下回りました。

以上の結果、スポーツ事業の売上収益は前年同期を上回り、事業利益についても増益となりました。

#### (産業品他事業)

産業品他事業の売上収益は10,056百万円(前年同期比2.0%減)、事業利益は576百万円(前年同期比34.9%減)となりました。

衛生用品であるゴム手袋は新型コロナウイルス感染症に伴う旺盛な需要により販売単価が上昇し、医療用精密ゴム部品も受注増加により売上収益は前年同期を上回りました。

一方で、インフラ系商材や制振ダンパーは受注減などにより売上収益は前年同期を下回りました。

以上の結果、産業品他事業の売上収益は前年同期を下回り、事業利益についても減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

	前連結会計年度	当第1四半期 連結会計期間	増減
	百万円	百万円	百万円
資産合計	974,805	1,006,019	31,214
資本合計	467,097	488,577	21,480
親会社の所有者に 帰属する持分	454,743	474,047	19,304
親会社所有者帰属 持分比率(%)	46.6	47.1	0.5
1株当たり親会社 所有者帰属持分	1,729円05銭	1,802円46銭	73円41銭

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は次のとおりであります。

資産合計は、季節要因による営業債権及びその他の債権の減少があったものの、棚卸資産の増加により、前連結会計年度末に比べて31,214百万円増加し、1,006,019百万円となりました。

負債合計は、有利子負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べて9,734百万円増加し、517,442百万円となりました。

また、当第1四半期連結会計期間末の資本合計は488,577百万円と、前連結会計年度末に比べて21,480百万円増加し、うち親会社の所有者に帰属する持分は474,047百万円、非支配持分は14,530百万円となりました。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は47.1%、1株当たり親会社所有者帰属持分は1,802円46銭となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響は引き続きあるものの、主にタイヤ事業において、北米地域など市況の回復の早い地域もあることから、次のとおり売上収益、事業利益ともに前回発表予想を上回る見込みとなったため、第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を修正することといたしました。

## 第2四半期連結累計期間 (2021年1月1日～2021年6月30日)

	今回予想	前回発表予想	増減	増減率	(ご参考) 前年同期実績
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
売上収益	430,000	400,000	30,000	7.5	340,038
タイヤ事業	363,500	336,000	27,500	8.2	290,845
スポーツ事業	46,000	43,500	2,500	5.7	29,829
産品他事業	20,500	20,500	—	—	19,364
事業利益	22,000	12,000	10,000	83.3	△2,309
タイヤ事業	18,000	8,500	9,500	111.8	△895
スポーツ事業	3,000	2,500	500	20.0	△2,902
産品他事業	1,000	1,000	—	—	1,472
調整額	—	—	—	—	16
営業利益	20,000	11,000	9,000	81.8	△2,974
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	15,000	7,000	8,000	114.3	△9,341

## 為替レートの前提

	今回予想	前回発表予想	増減	(ご参考) 前年同期実績
1米ドル当たり	108円	105円	3円	108円
1ユーロ当たり	129円	124円	5円	119円

## 通期 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	今回予想	前回発表予想	増減	増減率	(ご参考) 前期実績
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
売上収益	910,000	870,000	40,000	4.6	790,817
タイヤ事業	779,000	742,000	37,000	5.0	679,860
スポーツ事業	86,500	83,500	3,000	3.6	70,257
産品他事業	44,500	44,500	—	—	40,700
事業利益	50,000	46,000	4,000	8.7	43,388
タイヤ事業	43,000	39,500	3,500	8.9	40,949
スポーツ事業	3,500	3,000	500	16.7	△741
産品他事業	3,500	3,500	—	—	3,186
調整額	—	—	—	—	△6
営業利益	47,000	43,000	4,000	9.3	38,701
親会社の所有者に 帰属する当期利益	33,000	29,000	4,000	13.8	22,596

## 為替レートの前提

	今回予想	前回発表予想	増減	(ご参考) 前期実績
1米ドル当たり	108円	105円	3円	107円
1ユーロ当たり	129円	124円	5円	122円

上記の予想は、発表日現在において当社及び当社グループが入手可能な情報から得られた判断に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く様々な要因の変化により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	74,203	83,891
営業債権及びその他の債権	179,635	171,195
その他の金融資産	1,399	3,228
棚卸資産	151,253	173,467
その他の流動資産	30,162	29,023
流動資産合計	436,652	460,804
非流動資産		
有形固定資産	389,184	390,168
のれん	23,378	25,168
無形資産	41,402	42,187
持分法で会計処理されている投資	4,323	4,283
その他の金融資産	33,159	35,720
退職給付に係る資産	32,451	32,726
繰延税金資産	13,449	14,096
その他の非流動資産	807	867
非流動資産合計	538,153	545,215
資産合計	974,805	1,006,019



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	62,256	71,754
営業債務及びその他の債務	123,261	115,548
その他の金融負債	12,816	12,734
未払法人所得税	7,790	7,479
引当金	1,170	1,091
その他の流動負債	38,835	42,866
流動負債合計	246,128	251,472
非流動負債		
社債及び借入金	155,177	156,261
その他の金融負債	48,164	47,850
退職給付に係る負債	22,202	22,681
引当金	2,189	2,108
繰延税金負債	11,282	14,018
その他の非流動負債	22,566	23,052
非流動負債合計	261,580	265,970
負債合計	507,708	517,442
資本		
資本金	42,658	42,658
資本剰余金	39,486	39,486
利益剰余金	461,720	463,185
自己株式	△77	△79
その他の資本の構成要素	△89,044	△71,203
親会社の所有者に帰属する持分合計	454,743	474,047
非支配持分	12,354	14,530
資本合計	467,097	488,577
負債及び資本合計	974,805	1,006,019

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上収益	190,794	213,688
売上原価	△138,858	△147,543
売上総利益	51,936	66,145
販売費及び一般管理費	△49,088	△49,943
事業利益	2,848	16,202
その他の収益	998	460
その他の費用	△1,093	△1,078
営業利益	2,753	15,584
金融収益	317	1,850
金融費用	△6,596	△816
持分法による投資利益(△は損失)	56	△37
税引前四半期利益又は税引前四半期損失(△)	△3,470	16,581
法人所得税費用	255	△5,397
四半期利益又は四半期損失(△)	△3,215	11,184
四半期利益又は四半期損失(△)の帰属		
親会社の所有者	△3,403	10,669
非支配持分	188	515
四半期利益又は四半期損失(△)	△3,215	11,184
1株当たり四半期利益又は		
1株当たり四半期損失(△)		
基本的1株当たり四半期利益又は		
基本的1株当たり四半期損失(△)(円)	△12.94	40.57

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期利益又は四半期損失 (△)	△3,215	11,184
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△3,387	1,634
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△93	38
在外営業活動体の換算差額	△25,355	16,518
税引後その他の包括利益	△28,835	18,190
四半期包括利益	△32,050	29,374
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△31,496	28,511
非支配持分	△554	863
四半期包括利益	△32,050	29,374

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2020年1月1日時点の残高	42,658	39,486	444,783	△75	△76,471	△278
四半期損失(△)			△3,403			
その他の包括利益					△24,613	△93
四半期包括利益合計	—	—	△3,403	—	△24,613	△93
自己株式の取得				△1		
自己株式の処分		△0		0		
配当金			△7,890			
連結子会社の増資による持分の増減						
利益剰余金への振替			△25			
資本剰余金への振替		0	△0			
所有者との取引額合計	—	—	△7,915	△1	—	—
2020年3月31日時点の残高	42,658	39,486	433,465	△76	△101,084	△371

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計			
2020年1月1日時点の残高	10,697	—	△66,052	460,800	14,737	475,537
四半期損失(△)			—	△3,403	188	△3,215
その他の包括利益	△3,387		△28,093	△28,093	△742	△28,835
四半期包括利益合計	△3,387	—	△28,093	△31,496	△554	△32,050
自己株式の取得			—	△1		△1
自己株式の処分			—	0		0
配当金			—	△7,890	△220	△8,110
連結子会社の増資による持分の増減			—	—		—
利益剰余金への振替	25		25	—		—
資本剰余金への振替			—	—		—
所有者との取引額合計	25	—	25	△7,891	△220	△8,111
2020年3月31日時点の残高	7,335	—	△94,120	421,413	13,963	435,376

当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2021年1月1日時点の残高	42,658	39,486	461,720	△77	△99,270	△241
四半期利益			10,669			
その他の包括利益					16,170	38
四半期包括利益合計	—	—	10,669	—	16,170	38
自己株式の取得				△2		
自己株式の処分						
配当金			△9,205			
連結子会社の増資による持分の増減						
利益剰余金への振替			1			△1
資本剰余金への振替						
所有者との取引額合計	—	—	△9,204	△2	—	△1
2021年3月31日時点の残高	42,658	39,486	463,185	△79	△83,100	△204

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計			
2021年1月1日時点の残高	10,467	—	△89,044	454,743	12,354	467,097
四半期利益			—	10,669	515	11,184
その他の包括利益	1,634		17,842	17,842	348	18,190
四半期包括利益合計	1,634	—	17,842	28,511	863	29,374
自己株式の取得			—	△2		△2
自己株式の処分			—	—		—
配当金			—	△9,205	△12	△9,217
連結子会社の増資による持分の増減			—	—	1,325	1,325
利益剰余金への振替			△1	—		—
資本剰余金への振替			—	—		—
所有者との取引額合計	—	—	△1	△9,207	1,313	△7,894
2021年3月31日時点の残高	12,101	—	△71,203	474,047	14,530	488,577

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期利益又は税引前四半期損失 (△)	△3,470	16,581
減価償却費及び償却費	16,986	16,801
受取利息及び受取配当金	△304	△275
支払利息	1,484	816
持分法による投資損益 (△は益)	△56	37
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△5,584	△17,275
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	24,641	13,005
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△17,555	△7,014
その他	3,659	4,379
小計	19,801	27,055
利息の受取額	248	199
配当金の受取額	17	78
利息の支払額	△1,395	△645
法人所得税の支払額	△1,955	△4,581
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,716	22,106
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△12,102	△10,884
有形固定資産の売却による収入	129	72
無形資産の取得による支出	△860	△1,048
その他	△15	52
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,848	△11,808
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	12,195	9,873
社債の発行及び長期借入れによる収入	8,000	—
社債償還及び長期借入金の返済による支出	△1,422	△2,709
リース負債の返済による支出	△3,284	△2,971
非支配持分からの払込による収入	—	1,325
配当金の支払額	△7,890	△8,973
非支配持分への配当金の支払額	△220	△12
その他	—	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,379	△3,469
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,635	2,859
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,612	9,688
現金及び現金同等物の期首残高	60,631	74,203
現金及び現金同等物の四半期末残高	68,243	83,891

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除き、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積平均年次実効税率を用いて算定しております。

(政府補助金の会計処理の変更)

当社グループは、政府補助金の会計処理について、従来、発生した費用に対する補助金は、費用の発生と同じ連結会計年度に収益として計上しておりましたが、前第2四半期連結会計期間より費用の発生と同じ連結会計年度に関連費用から控除する方法に変更しております。

この変更は当社グループにおいて近年の外部環境の変化に伴い、補助金の金額的重要性が高まっている状況から、補助金の性質等を踏まえ会計処理を検討した結果、収益として計上するよりも関連費用から控除する方法を採用する方が当社グループの実態に即したより適切な経営成績の開示となるものと判断いたしました。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第1四半期連結累計期間は遡及適用後の要約四半期連結財務諸表となっております。

遡及適用を行う前と比較して、前第1四半期連結累計期間の売上原価は191百万円、販売費及び一般管理費は82百万円それぞれ減少し、その他の収益は273百万円減少しております。この結果、売上総利益は191百万円増加し、事業利益は273百万円増加しておりますが、営業利益、税引前四半期損失及び四半期損失に与える影響はありません。

なお、四半期損失に影響がないため、遡及適用後の要約四半期連結財務諸表において、親会社の所有者に帰属する持分や1株当たり情報に与える影響はありません。

(セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、タイヤ事業、スポーツ事業及び産業品他事業の3つの事業を基礎として組織が構成されており、各事業単位で、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、「タイヤ事業」「スポーツ事業」「産業品他事業」を報告セグメントに分類しております。

各報告セグメントに属する主要な製品・サービス又は事業内容は、次のとおりであります。

報告セグメント	主要な製品・サービス又は事業内容
タイヤ	タイヤ・チューブ（自動車用、建設車両用、産業車両用、レース・ラリー用、 モーターサイクル用等） オートモーティブ事業（パンク応急修理剤、空気圧警報装置等）
スポーツ	スポーツ用品（ゴルフクラブ、ゴルフボール、その他ゴルフ用品、テニス用品等）、 ゴルフトーナメント運営、 ゴルフスクール・テニススクール運営、 フィットネス事業、他
産業品他	高機能ゴム事業（制振ダンパー、OA機器用精密ゴム、医療用精密ゴム等） 生活用品事業（炊事・作業用手袋、車椅子用スロープ等） インフラ事業（防舷材、工場用・スポーツ施設用各種床材等）

## 2. 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報

セグメント間売上収益は市場価格等を考慮した仕切価格に基づいております。

報告セグメントの数値は事業利益ベースの数値であります。

報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報は次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注2)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	タイヤ	スポーツ	産産品他			
外部顧客からの売上収益	163,186	17,351	10,257	190,794	—	190,794
セグメント間売上収益	177	43	230	450	△450	—
合計	163,363	17,394	10,487	191,244	△450	190,794
セグメント利益又は セグメント損失(△) (事業利益又は事業損失 (△)) (注1)	2,350	△397	887	2,840	8	2,848
その他の収益及び費用						△95
営業利益						2,753

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△) (事業利益又は事業損失(△)) は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△) の調整額は、セグメント間取引消去等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注2)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	タイヤ	スポーツ	産産品他			
外部顧客からの売上収益	180,305	23,327	10,056	213,688	—	213,688
セグメント間売上収益	175	36	266	477	△477	—
合計	180,480	23,363	10,322	214,165	△477	213,688
セグメント利益 (事業利益) (注1)	13,146	2,468	576	16,190	12	16,202
その他の収益及び費用						△618
営業利益						15,584

(注) 1 セグメント利益(事業利益) は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等が含まれております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。